

主要地方道日立常陸太田線（鮎川停車場線）

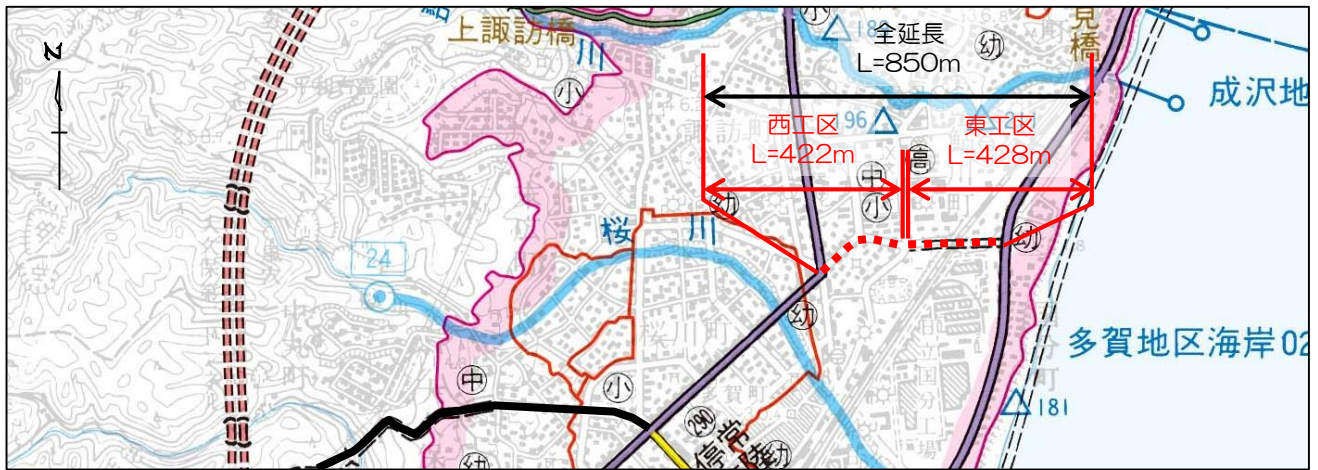


鮎川停車場線完成イメージ図

本路線は、日立市の著しい交通渋滞の緩和策として、海側に整備が進められている南北軸である国道6号日立バイパスと、日立市西部で整備された山側道路を結ぶ主要幹線道路です。

また、大規模災害時の物資運搬にかかる第1次緊急輸送道路にも位置づけられています。

現道の一部は、幅員が狭く歩道も未設置で、歩行者や自転車利用者にとって危険である上にJR常磐線と平面交差していることから、安全で円滑な通行を確保するため、常磐線と立体交差（アンダー）する道路の整備を実施しています。



【事業概要】

- 事業延長 L=850m
- 幅員 W=25.0m/13.0m
- 事業年度 平成14年度～

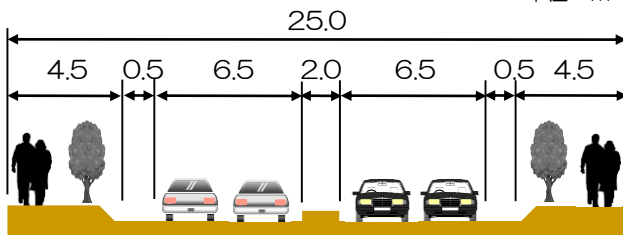
【現場状況】

○西工区



【標準断面図】

単位：m



○東工区

